



漢方の草貫堂
(愛知県名古屋市) 安藤正典

他社には類を見ない中医薬研究会オリジナルの中成薬を取り扱えることが一番の魅力です。中成薬は原料生薬から製造工程における品質が高く、本物の漢方薬の素晴らしさをお客様に「良かった」と実感していただけるので、自信を持ってお勧めできます。また、中医学講師から直接本場の中医学を教えていただける環境や、段階別、分野別の幅広い講座や研修があり、中医学の基礎から専門的な分野、そして最新の情報まで充実した学びが得られます。そこで同じ志を持った素敵な仲間が作れることも心強いですね。



まつもと漢方堂
(北海道札幌市) 松本比菜

開業前、会社員として16年間漢方相談を行っていましたが、勤務先では漢方薬のラインナップが少なく、思うようなご提案ができず歯痒い思いが続いていました。独立開業して、自分の学んだ中医学でご相談者さまの不調を改善でき、経営も安定しております。

これも日本中医薬研究会とのご縁のお蔭です。最近では新商品の開発に参加させていただくこともあり、「効く」漢方を広めている実感が得られて楽しいです。ぜひ一緒に！

薬業界において、一般的な会組織はその取引メーカーと一体となっていることが多く、それら組織の事務局も取引メーカーに所在し、事務局長なども社員が兼務している場合がほとんどです。しかし、日本中医薬研究会はそのような会組織とは異なり、「会員の、会員のための、会員による独立した組織」として運営されています。

日本中医薬研究会の成り立ちは、初めに関西地区の小さなグループから始まり、それを機に地区研究会が発足され、その流れが全国に波及し、現在では34箇所ある各研究会を束ねる役割として1987年に発足しました。

右記の業務委託契約により、毎年イスクラ産業(株)から所定のルールにて契約金が研究会に入り、これを原資に「3つの理念／中医学の普及、中医学を柱とする経営、日中友好」の目的達成の為に、会員店1人1人が活動を行っています。

イスクラ産業(株)の存在は車の両輪として、良きビジネスパートナーとして今まで共に歩んでいます。会社の社員は営業マンではなく相談員という呼称で、各地区研究会活動のフォローをし、売上は地区研究会の独自の努力によって実績を積み上げています。三者契約の考え方は業界初の試みであり、組織運営の基盤となっています。

日本中医薬研究会

東京都中央区日本橋 1-14-4
TEL : 03-3275-0651
<https://chuiyaku.or.jp>

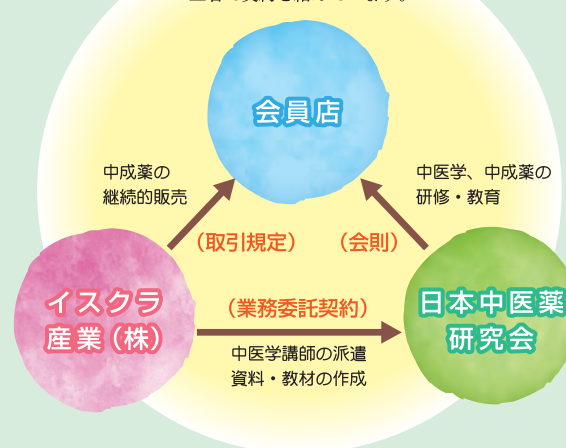
イスクラ産業株式会社

東日本営業所 (東京) TEL : 03-3281-3364
西日本営業所 (大阪) TEL : 06-6536-0220
九州・沖縄営業所 (福岡) TEL : 092-522-1586

東京都中央区日本橋 1-14-2
TEL : 03-3281-3364
<https://www.iskra.co.jp>

三者契約について

会員店、イスクラ産業(株)、日本中医薬研究会は三者で契約を結んでいます。



ようこそ

中医学ワールドへ

『漢方相談型薬局・薬店』を目指すご店主様へ

日本中医薬研究会

入会のご案内



ニーハオ・シンシン

名前は「ニーハオ・シンシン(星星)」。誕生日は1973年8月10日。有名な漫画家、「手塚治虫」さんの虫プロのデザイン製作です。日本中医薬研究会取り扱いのイスクラ商品に「パンダマーク」として入っています。

日本中医薬研究会

イスクラ産業株式会社



イスクラ冠元顆粒
第2類医薬品



イスクラ婦宝当帰膠
第2類医薬品



イスクラ麦味参顆粒
第3類医薬品

日本中医薬研究会へのお誘い



日本中医薬研究会
会長 乾 康彦

日本中医薬研究会は、1. 中医学の普及 2. 中医学を柱とする経営 3. 日中友好 を理念として活動する中医学の学術団体です。高齢化が進む現代社会に有用な「未病先防」を始め、智慧の凝集された「中医学」を「学んでは伝える」ことを目的に、国際中医専門員試験から国内外での論文発表まで研鑽に努めています。生活者の皆様には、有益な情報を発信し、地域の一隅を照らし続ける学術団体を目指しています。私達と共に「中医学」の道を歩んでみませんか。

理 念

日本中医薬研究会は『3つの理念』を掲げています。

- 1 中医学の普及**
・人々の健康のために中医学を普及していくこと
- 2 お店の経営の安定**
・中成薬を柱のひとつとしたお店の経営の安定
- 3 日中友好**
・日本の人々の健康増進とともに日中友好に寄与する

活動のキーワード

- ① 中国漢方（中医学）の啓発・普及
- ② 中成薬（中国の漢方製剤）の紹介
- ③ 未病先防 - 生活習慣の予防
- ④ 抗老防衰 - 健康長寿社会を目指す
- ⑤ 弁証論治による店頭相談販売



2019年8月 中医学講師 中国研修
(四川大華西薬業股份有限公司前にて)

日中友好事業として

- ① 中国・ハルビン市平房区
少年宮への寄付
- ② 子供たちの相互訪問交流
- ③ 成都ジャイアントパンダ
繁殖研究基地のパンダ
「冠元ちゃん」養育費寄付



2019年ハルビン市平房区少年宮を訪問

日本中医薬研究会の歴史 (ダイジェスト)

- 1986年11月 北京・人民大会堂にて発足記念北京研修大会開催
- 1987年 1月 日本中医薬研究会発足
- 1987年 9月 「抗老防衰キャンペーン」を全国的に展開。
全国39会場で1万2962人が参加



- 1988年 6月
第1回全国大会を開催（京都）

- 1990年11月 第1回全国女性大会を開催（岐阜・高山）
- 1991年 3月 冠元顆粒が新発売
- 2002年 3月 中国大使館商務処が96名の会員に中成薬普及
表彰賞、4名に特別功労賞を授与



- 2017年 9月
日本中医薬研究会
30周年記念大会を開催（大阪）



- 2019年 4月
第15回全国大会・世界中医薬学会
連合会アジア太平洋地域中医薬
サミットを開催（東京）



- 2020年10月
「中医薬の日」記念事業
「健康寿命のために今わたしたちに
にできること」
主題講演「コロナ対策と未病」
黒岩祐治 神奈川県知事
YouTube ライブ配信

- 2021年 5月 「学術シンポジウム」を開催（東京）

中医学

を取り入れて
経営の柱に

価格競争、ネット販売、大手ドラッグストアに影響されない手段として、「中医学」の専門知識を活かした、**健康カウンセリング**で**顧客満足度**を維持し、**安定した経営**を確保することができます。常に中医学を学習できる場と、臨床経験の交流の場、販売促進・広告宣伝や、全国の会員店から得られたノウハウをご提供し、安定したお店づくりとさらなる発展にご協力いたします。

他に類を見ない充実した学術環境

1 中医学の専門家から学ぶ最新の中医学

研究会専売品を供給するイスクラ産業(株)には、中医学講師が多数在籍しており、これらの講師陣から直接学ぶことができます。また、中国の病院などで臨床を学ぶ機会も多数あります。



2018年 広東省中医医院皮膚科研修

2 充実した中医学の学習システム

充実した学習システムにより、初心者でも基礎から無理なく相談販売に必要な中医学の理論を修得することができます。さらに、イスクラ産業(株)主催の中医専門講座を通して、より高度で専門的な知識を身につけることが可能で、お店の専門分野を確立することができます。

継続して学習していただくことにより、国際中医専門員の受験資格も得られます。

【日本中医薬研究会主催 講座】

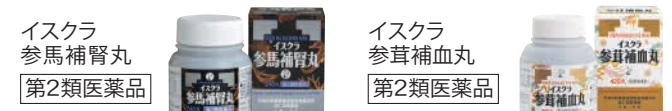
- 定例会：全国 34 地区で定期開催
- 中医臨床応用講座
- 中医学入門通信講座
- 学術シンポジウム
- 中医基礎・診断学講座 など

【イスクラ産業(株)主催 講座】

- 中成薬販売実践講座
- 中医専門講座
不妊症、皮膚病、痺証、五官病、腫瘍ケア など

日本中医薬研究会オリジナル商品の魅力

他社にない商品群（中成薬・健康食品）が魅力です。
鹿茸・冬虫夏草・蛤蚧・海馬・亀甲膠・鼈甲膠など、動物性の生薬や素材が配合された新しい商品が次々と開発されています。



イスクラ杞菊地黄丸 第2類医薬品 イスクラ双料参茸丸 第2類医薬品



イスクラ現地合併会社 温江工場

2009年にイスクラ産業(株)が四川省成都に、四川華星薬業有限公司(温江工場)を設立したことで安定的な商品供給が確保されました。温江工場では高い技術が求められる造粒工程が採用され、口当たりが良く、溶けやすい高品質の中成薬を製造しています。



品質管理

中国国内で製造されるイスクラ産業(株)の中成薬は、日本の厚生労働省の認可を受けた外国製造業者にて日本薬局方およびPMDA（医薬品医療機器総合機構）の審査基準に従い、必要に応じて、より厳しい基準が設定されています。重金属および有害元素と残留農薬などについても規定され、原料生薬についても、品質を確認して使用しています。

